

環境配慮竹炭で風呂敷

サンコール、万博に展示

2025
EXPO

サンコールは4日から17日まで2025年大阪・関西万博の関西パビリオン京都ゾーンで、環境負荷が低い方法で製造した竹炭パウダーを添着させ、多様な黒を表現した風呂敷（写真）などを展示する。

同社は里山保全の観点から、放置竹林で伐採した竹を活用する事業を展開している。万博のテーマ「いのち



輝く未来」を念頭に置いた人工皮革（ビーガンレザー）で制作した作品も展示予定で、4日に出して開発した生分解性樹脂や、竹炭を使うサンコールの竹炭の製造工程は、一般的な炭化より二酸化炭素（CO₂）排出を抑制できる過熱水蒸気を用いた装置を使っており、環境負荷が低いのが特徴としている。